

令和 5 年度 事業報告

1. 概要

全国的にコロナ禍からの緩やかな持ち直しが続く一方で、世界的なエネルギー・食糧価格の高騰や全国各地で発生した自然災害等により、日本経済へも影響がある1年となりました。そのような状況の中、当センターでは『新たなステージへ みんなで つながり ささえあう』のスローガンのもと、会員を取り込んだ様々な事業の推進を図り、市民や発注者に対しセンターの魅力をも十分にアピールすることができました。

また、当センターとしてデジタル化が進む背景がある中で、センターからのお知らせや就業情報などをパソコンやスマートフォンから閲覧することができる「Smile to Smile」の導入について、会員講師の指導のもと全会員を対象とし導入講習を開始しました。就業機会の拡大としては、京田辺市等関係機関への働きかけも行い、用務員業務が一部の市内小学校で業務が開始されるなど、会員皆様のご尽力により、京田辺市を初めとする発注者の期待に応えることができ、契約金額は前年度比1.7%増の2億6千936万円の実績となりました。

一方で、入会説明会や個別説明会の実施、会員紹介や夫婦会員の特典など会員拡大に向けた取り組みを進めました。また、高齢により働くことが難しくなってきた会員でも、長く働き続けることができる体制づくりの構築を進めるとともに、会員の居場所づくりの創出を推し進めることにより、会員数は前年比2名の増となりました。

安全就業対策では、安全パトロールの強化はもとより、各職域班において安全就業基準の作成を促し「自分の安全は自分で守る」を合言葉に、引き続き「事故ゼロ」に向けた取り組みを進めていきました。

今後も更なる飛躍を目指し、会員が中心となり魅力あるセンター作りを目指すと共に、地域に根差した「登録して良かった」と思えるセンターとなることが重要となってまいります。

以下、令和5年度の会員数、受注件数、就業状況等について、実施概要を報告いたします。

(1) 会員数について

(単位：人)

	男性	女性	合計
令和4年度末会員数	337	188	525
令和5年度末会員数	324	203	527
前年度 増減	-13	15	2
前年度比 (%)	96.1	108.0	100.4
新規入会会員数	30	41	71
退会会員数	43	26	69

(2) 受注件数について (請負)

(単位：件)

年度別	公共	民間	合計
令和4年度	191	2,888	3,079
令和5年度	187	2,999	3,186
前年度 増減	-4	111	107
前年度比 (%)	97.9	103.8	103.5

(3) 就業状況について (請負)

(単位：人)

年度別	就業実人員	就業延人員
令和4年度	441	47,697
令和5年度	459	50,546
前年度 増減	18	2,849
前年度比 (%)	104.1	106.0

(4) 事業実績について

(契約金額)

(単位：円)

年度別	請負	派遣	合計
令和4年度	223,485,764	41,435,025	264,920,789
令和5年度	230,388,849	38,978,574	269,367,423
前年度 増減	6,903,085	-2,456,451	4,446,634
前年度比 (%)	103.1	94.1	101.7

2. 事業活動内容

(1) 就業機会の拡大

- ① 会員の「口コミ」による仕事の獲得 (20件)
- ② 新規受注獲得会員 (通算5件以上獲得) に対する総会での表彰 (3名)
- ③ 新規発注として11月から一部の市内小学校施設維持管理等清掃業務「用務員等業務」の受託
(発注件数 2件、実績金額 1,233,120円)
- ④ ecoマルシェ (会員提供の野菜販売) の実施 (全10回)
- ⑤ 市施設での高齢者向けスマホ教室の開催 (全12クール、参加者延57名)
- ⑥ 京田辺市に対する新規の仕事発注の継続的な要望の実施
京田辺市介護予防・日常生活支援事業 (訪問型サービスA) の推進
(発注件数 34件、延べ人員 1,063人、実績金額 1,626,390円)
- ⑦ 京田辺市商工会と連携し、市内企業にセンターのパフレットを配布

(2) 会員の拡大

- ① 登録初年度会費無料及び夫婦会員等の会費半額による入会勧奨
(新規入会者 71名、夫婦会員 43組うち5組が新規)

- ② 会員の「ロコミ」による新入会員の獲得（29名）及び奨励金の交付（申請：17名・20件）
- ③ 定例（月1回）の説明会に加え、個別対応による入会説明会の実施
- ④ 会報及びホームページ、facebook等の積極的な活用による会員募集PRの実施
- ⑤ 入会促進用ポスターの作成と市内広報掲示板への掲示（年12回）
- ⑥ 「いい夫婦の日」の取り組みとして、夫婦会員懇談会の実施（夫婦会員43組中 7組14名参加）
- ⑦ いつまでも登録できる体制づくりとして「エンジョイ会員」制度を策定

（3）安全就業対策強化

- ① 毎月1回の安全パトロールの実施と就業会員への「ご安全に」の声掛け運動の実施並びに夏季期間の経口補水液やおしぼり、冬季期間のカイロ等の配布
- ② 単発作業班（営繕作業班・植木剪定班・草刈班・草引き班）における安全就業基準（マニュアル）の作成
- ③ 熱中症対策として屋外作業の会員に対する空調服の購入補助の実施
- ④ 安全就業月間（7月）の安全就業のぼりの掲出及び「安全就業だより」の発行
- ⑤ 安全啓発物品として、会員から募集した安全標語入りカレンダーの作成及び配布（会員が事務所に引き取り）
- ⑥ 安全大会の開催（安全標語優秀作品の表彰及び貝塚市SCによる講義、並びに田辺警察署交通課による高齢者の交通安全についての講義）（96名参加）

（4）普及啓発活動の推進

- ① 会員による「シルバーの日」の市内5ヶ所での清掃ボランティアの実施及び啓発リーフレットのポスティング（134名参加）
- ② 「京田辺市民文化フェスティバル」での会員作品の展示等によるセンターPR活動の実施（56作品）
- ③ ギャラリー「かんなび」での会員作品の展示等によるセンター啓発活動の実施（51作品）
- ④ シルバーサロン「きてきて」【ぐるり お譲り交換会】を年3回開催しSDGsへの取組と共にセンター事業を啓発推進
- ⑤ 「シルバーフェスタ 2023」を初めて開催し、センターの普及啓発並びに同好会・サークル活動のPRを実施
- ⑥ センター広報誌「シルバー京田辺」（年2回）及び「シルバー人材だより」を通じたセンターの情報提供とPR
- ⑦ デジタル化の推進に向け、「Smile to Smile」の導入活用及びホームページ、Facebookを活用した迅速なセンター情報の発信

(5) 適正就業の推進

- ① 職域班組織を通じての未就業者対策及び分かち合い就業（ワークシェアリング）の推進
- ② 未就業会員及び新入会員に対する積極的な就業機会の提供

(6) 労働者派遣事業の推進

◎労働者派遣事業実績

	受注件数 (件)	就業実人員 (人)	就業延人員 (人日)	派遣事務手数料 (円)
令和4年度	32	75	6,180	5,264,795
令和5年度	32	84	5,810	5,054,659
前年度 増減	0	9	-370	-210,136

(7) 技能講習会の実施

- ①植木剪定講習会の実施（普賢寺小学校）【26名参加】
- ②京田辺市訪問型サービスA従事者養成研修の実施【6名参加】
- ③草刈講習会の実施（京シ連 高齢者活躍人材確保育成事業）【4名参加】
- ④派遣労働者 教育訓練（接遇）講習【17名参加】

(8) 組織体制の充実強化と自主的活動の推進

- ① 理事会の開催（年6回）及び円滑な事業運営に向けた役員勉強会（年3回）の実施
- ② 地区委員長会議（年5回）の開催及び各地区担当理事と地区委員長の連携による地域班長会議の積極的な開催
- ③ 地域班長輪番制の推進に向け、地域班長会議や地域懇談会の積極的な実施
- ④ 担当理事制に基づく総務部会及び業務部会の積極的な活動と所掌事項の推進
- ⑤ センター3階スペースを活用し、「卓球の日」や「映画の日」「体操の日」「ウェルネスダーツ」など『楽しく誰でも参加できる』様々な事業の推進
- ⑥ 「ポイント制度」の活用による会員の事業参画意識の向上の推進（10pt達成：42人、20pt達成：9名、30pt達成：1名）
- ⑦ 京シ連主催の人権研修への役職員及び会員の出席

(9) 第2次 中期計画の策定

- ① 令和4年度を初年度とする第2次中期計画に基づいた事業の推進

(10) 財政運営の健全化対策

- ① 国、府、市に対する、センターの健全な財政運営を堅持するための財源確保の要請活動の実施

(11) 事故報告

◎賠償事故発生件数

	発生件数 (件)	保険対応件数 (件)	保険対応金額 (円)
令和4年度	5	1	121,960
令和5年度	4	1	165,788
前年度 増減	-1	0	43,828

※令和5年度保険対応事故（1件）は免責額50,000円含まず

◎傷害事故発生件数

	発生件数 (件)	保険対応件数 (件)	保険対応金額 (円) (※)	
			通院・入院等	後遺障害
令和4年度	2	3	194,000	0
令和5年度	2	2	2,000	0
前年度 増減	0	-1	-192,000	0

※保険対応金額については支払われた年度で計上

(12) その他

[京田辺市出前講座の開催]

- ① 生活習慣予防からはじめる健康づくり・こころの健康づくり（12名参加）
- ② 健康保険と高齢者医療助成制度について（18名参加）
- ③ 気づいて感じて考えよう「じんけん」（17名参加）

[会員互助会活動]

- ① フレンドリーショップを活用した会員親睦会の開催（56名参加）
- ② 同好会・サークル活動に対する積極的な支援の実施
- ③ センター3階スペースを活用し、「卓球」や「映画鑑賞」「体操」など会員参加型の催しを毎月実施
- ④ 「ボウリング大会」や「グラウンドゴルフ」を開催し、会員相互の親睦を図るとともに『楽しむ場所』作りの計画実施

[その他]

- ① 山城地域拠点SC連絡会の企画による合同会員親睦旅行の開催（兵庫県出石）（参加者71名内、19名が京田辺市より参加）
- ② 会員特典としての「フレンドリーショップ」制度の周知の強化
- ③ 他シルバー人材センター視察研修の受け入れ（兵庫県養父市SC）
- ④ 荒川区議会財政援助団体特別委員会行政視察の受け入れ